

第 51 回 2008 年紙パルプ技術協会年次大会
地球環境に貢献する紙づくり...新しい技術への限りなき挑戦

開催日時 平成 20 年 10 月 8 日 (水) ~ 10 日 (金)

開催場所 ・講演会及び展示会 名古屋国際会議場 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号
 ・工場見学 王子製紙(株) 春日井工場

年次大会前日行事	10 月 7 日 (火) 名古屋国際会議場
1 . 14:00 ~ 19:30	RTD (ラウンドテーブルディスカッション) ・参加者は個人会員であること A:パルプ技術委員会 B:製紙技術委員会 C:人材委員会
2 . 14:00 ~ 19:30	前日講演会: 製紙産業技術 30 年の変遷(8)...パルプ(2) ・参加資格は問いません ・参加費は各行事とも 4,200 円 (消費税込)

10 月 8 日 (水) 名古屋国際会議場

時刻	講演会場				展示会場 イベントホール
	A 会場 センチュリーホール	B 会場 会議室 224	C 会場 会議室 222+223	D 会場 会議室 234	
11:00	開会の辞及び表彰式 (協会賞・朝陽会賞)				9:00 ~ 展示会 設備・資材メーカー ~ 18:00
13:00	基調講演 紙パルプ技術協会 理事長 長谷川 昇				
13:30 ~ 15:00	特別講演 1 今頑張れ 今頑張らず いつ頑張る 元千葉ロッテマリーンズ投手 黒木 知宏				
15:20 ~ 18:00	佐々木賞受賞講演 一般講演	佐々木賞受賞講演 一般講演	一般講演	一般講演	

10 月 9 日 (木) 名古屋国際会議場

時刻	講演会場				展示会場 イベントホール
	A 会場 センチュリーホール	B 会場 会議室 224	C 会場 会議室 222+223	D 会場 会議室 234	
9:00 ~ 12:00	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	9:00 ~ 展示会 設備・資材メーカー ~ 16:00
13:00 ~ 14:30	特別講演 2 ものづくりの原点 からくり人形 豊田工業高等専門学校 校長 末松 良一 / 尾陽木偶師 九代目 玉屋庄兵衛				
14:50 ~ 17:00	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	
17:10 ~ 18:00	工場見学説明会・閉会の辞 (A 会場)				
19:00	懇親会 ウェスティンナゴヤキャッスル				

10 月 10 日 (金) 王子製紙(株) 春日井工場

8:20	王子製紙(株) 春日井工場見学及び後見学コース
------	-------------------------

参加費 ・全行事参加 10 月 8 日 ~ 10 日 / 34,650 円 (非会員 45,150 円) 懇親会費も含む (消費税込)
 ・懇親会のみ参加は, 15,750 円 (消費税込)

The 51st - 2008 JAPAN TAPPI Annual Meeting

General Information

Conference Dates	8 - 9 October, 2008
Venue	Nagoya Congress Center in Nagoya City, Aichi Pref.
Registration Desk	9:30am 8 October - 3:00pm 9 October, 2008
Buffet Party	9 October at The Westin Nagoya Castle
Mill Tour	10 October for Kasugai Mill, Oji Paper Co., Ltd.
Exhibition	8 - 9 October at Nagoya Congress Center (Event Hall)

Fees: Full Registration	JAPAN TAPPI members	34650 yen*
	Non-members	45150 yen*
Buffet Party only		15750 yen*
Pre-conference events		4200 yen*
Exhibition only		Free

*Consumption tax included

Registration: For more information about JAPAN TAPPI Annual Meeting, visit www.japantappi.org or call at +81-3-3248-4841.

Address: 9-11 Ginza 3-chome, Chuo-ku, Tokyo 104-8139, Japan

Phone: +81-3-3248-4841 Fax: +81-3-3248-4843 e-mail: info@japantappi.org

Pre-Conference Events: Tuesday 7 October, 2008 / Nagoya Congress Center

Registration required. Fee: 4200 yen for each event

14:00-19:30 Seminars and Round-table Discussions

Wednesday 8 October, 2008 / Nagoya Congress Center

	A	B	C	D	Event Hall
	Century Hall	Conference Room 224	Conference Room 222+223	Conference Room 234	
11:00-12:00	Opening & Awards				Exhibition 9:00-18:00
13:00-15:00	Keynote address Noboru Hasegawa, President, JAPAN TAPPI				
	Special Lecture Tomohiro Kuroki Former Chiba Lotte Marines Player				
15:20-18:00	Technical Sessions	Technical Sessions	Technical Sessions	Technical Sessions	

Thursday 9 October, 2008 / Nagoya Congress Center

	A	B	C	D	Event Hall
	Century Hall	Conference Room 224	Conference Room 222+223	Conference Room 234	
9:00-12:00	Technical Sessions	Technical Sessions	Technical Sessions	Technical Sessions	Exhibition 9:00-16:00
13:00-14:30	Special Lecture Yoshikazu Suematsu Principal, Toyota National College of Technology				
	Shobei Tamaya A 9th Generation Karakuri Ningyo Craftsman				
14:50-17:00	Technical Sessions	Technical Sessions	Technical Sessions	Technical Sessions	
17:10-18:00	Closing Session				
19:00-21:00	Buffet Party / The Westin Nagoya Castle				

Friday 10 October, 2008 / Mill Tour / Kasugai Mill, Oji Paper Co., Ltd.

: Open for public

第 51 回 - 2008 年紙パルプ技術協会年次大会 参加者募集

第 51 回—2008 年紙パルプ技術協会年次大会を下記要領にて開催致します。本年も多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。尚、展示会・基調講演・特別講演はどなたでもご参加できます。

◎開催期日：平成 20 年 10 月 8 日（水）～10 日（金）

◎会場：名古屋国際会議場 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号

URL <http://www.ncvb.or.jp/ncc/>

王子製紙(株)春日井工場（工場見学） 〒486-0834 愛知県春日井市王子町 1

◎会場詳細（会場はすべて名古屋国際会議場です）

- ・講演会場：A 会場 1 号館 2 階 センチュリーホール
- B 会場 2 号館 2 階 会議室 224
- C 会場 2 号館 2 階 会議室 222+223
- D 会場 2 号館 3 階 会議室 234

・展示会場：1 号館 1 階 イベントホール 展示期間 8 日 9：00～18：00 9 日 9：00～16：00

・受付：名古屋国際会議場 1 号館 1 階 アトリウム

◎参加者募集：7 月 22 日（火）～8 月 29 日（金）

◎年次大会前日行事

1. 講演会：テーマ「製紙産業技術 30 年の変遷 (8)」 サブテーマ「パルプ(2)」

- ・日時：平成 20 年 10 月 7 日（火） 14:00～19:30
- ・場所：2 号館 3 階 会議室 234（懇親会場のみ別途）
- ・講演会の趣旨

日本は 50 年間で世界で有数の製紙国に成長しました。この背景には、新しい技術に挑戦的に取り組んできた事実があります。この技術の発展を振返ることがより更なる技術発展を生み出すと信じます。このため、平成 13 年よりこの企画を始めましたが、今年は昨年に引き続きパルプ工程を採り上げます。若い技術者の方々の参加を期待します。

・プログラム

14:00～14:05 挨拶

14:05～15:15 クラフトパルプ漂白の変遷 王子製紙(株) 製紙技術研究所 内田 洋介

15:30～16:40 脱墨パルプ製造技術の変遷と今後の課題 日本製紙(株) 生産部 杉野 光広

16:50～18:00 内添サイズ剤と内添紙力剤の変遷 星光 PMC(株) 原 哲也

18:15～19:30 懇親会

- ・定員：80 名（先着順、参加資格は問いません）
- ・参加費：¥4,200（懇親会を含む）
- ・申込：年次大会参加申込書にて申込んで下さい。

2. ラウンドテーブルディスカッション(RTD)

A) パルプ技術委員会主催 テーマ「黒液エバポレーターの操業、保守管理と改善事例」

B) 製紙技術委員会主催 テーマ「欠点との戦い！—各パートでの発生源と攻略方法—」

趣旨：紙をつくる上での永遠のテーマである欠点は品質・効率に与える影響が大きく、製造現場では日々欠点減少対策に奮闘努力しています。昨今国策として資源有効利用を推進しており、製紙業界としても古紙の有効利用を積極的に進めてきています。しかしそれに伴う種々欠点の発生に加えて欠点に対するユーザーの受入が厳しくなっており、今年度の RTD では「欠点との戦い」をテーマとして、原料系からリールパートまで範囲を拡大し、欠点の発生原因とその対策について議論します。各社の品質・効率向上に役立てていただきたく、皆様の参加をお待ちしております。

C) エネルギー委員会主催 テーマ「発電機のトラブル事例と老朽化への対応」

・日時：平成 20 年 10 月 7 日（火） 14:00～19:30

- ・場所：A テーマ 2 号館 3 階 会議室 231
- B テーマ 2 号館 3 階 会議室 232
- C テーマ 2 号館 3 階 会議室 233

・内容

- 例年のごとく紙パルプ技術協会の3つの技術委員会がRTDを開催致します。いずれも非公開で、参加者からは、自由な意見交換の場として好評を得ています。終了後、簡単に会食しながら懇談します。
- ・定員：各テーマ20名程度(個人会員で各テーマに関連した職場に在籍の方、聴講のみは不可)
 - ・発表者：1事業所または工場より1名参加できます。
 - ・アシスタント：アシスタントとして発表者と同じ会社から1名に限り参加できます。
 - ・進め方：各テーマの司会者にお任せしてありますが、従来の例では初めに参加者からテーマについて短時間の簡単な発表をしていただいた後、自由に意見交換を行うケースが多いようです。討論の内容は非公開です。
 - ・参加費：いずれも¥4,200(懇親会を含む)
 - ・参加資格：個人会員であること。
 - ・申込：年次大会参加申込書にて申し込んで下さい。

◎ 年次大会行事

第1日 10月8日(水)

- ・展示会は9:00から、講演会は11:00から開催します。
- ・開会の辞 A会場 紙パルプ技術協会 専務理事 豊福 邦隆 11:00~11:05
- ・表彰式 A会場 紙パルプ技術協会賞及び印刷朝陽会賞・受賞者挨拶 11:05~11:30
- ・基調講演 A会場 紙パルプ技術協会 理事長 長谷川 昇 13:00~13:30
- ・特別講演 A会場 「今頑張れ 今頑張らず いつ頑張る」
元千葉ロッテマリーンズ投手 黒木 知宏 13:30~15:00

—以上はどなたでもご自由に聴講できます—

・一般講演

A会場(名古屋国際会議場 1号館 2階 センチュリーホール)

佐々木賞受賞講演

- A-1 高性能新型パルパ、「インテンサパルパ」のご紹介
(株)IHI フォイトペーパーテクノロジー 岩重 尚之 15:20~15:40

パルプセッション①

- A-2 新型ニーダーの開発と操業経験 日本製紙(株) 石巻工場 後藤 任孝 15:40~16:00
A-3 ホットディスパーキングシステム及びブロークパルパーの技術
(株)丸石製作所 カイ トライメル 16:00~16:20
A-4 縦型洗浄機「ゼクー」の概要と操業経験 (株)大善 秋山紗衣子 16:20~16:40

20分休憩(16:40~17:00)

パルプセッション②

- A-5 Compact Cooking™G2 蒸解法について メッツオペーパージャパン(株) 具 延 17:00~17:20
A-6 クラフト-キノン蒸解におけるキノン浸透条件の最適化
川崎化成工業(株) 田中 潤治 17:20~17:40
A-7 再生紙における古紙パルプ配合率の検証 東京農工大学大学院 岡山 隆之 17:40~18:00

B会場(名古屋国際会議場 2号館 2階 会議室224)

佐々木賞受賞講演

- B-1 汚泥脱水機 ロータリプレスフィルター製紙排水汚泥の脱水—
巴工業(株) 松本 光司 15:20~15:40

環境・エネルギーセッション①

- B-2 微生物製剤および蛍光イメージングによる活性汚泥処理の最適化
星光PMC(株) 五十嵐亮二 15:40~16:00
B-3 遺伝子組換えによる耐塩性ユーカリの開発
日本製紙(株) 森林科学研究所 松永 悦子 16:00~16:20
B-4 No.3 焼却設備の操業経験 北越製紙(株) 新潟工場 新野 朋夫 16:20~16:40

20分休憩 (16:40~17:00)

ウェットエンド科学セッション①

- B-5 新規PAM系微粒子ポリマーの開発 荒川化学工業(株) 藤岡 大輔 17:00~17:20
B-6 ポリマーの構造制御による地合い・紙質の改善 ハイモ(株) 山口 佳也 17:20~17:40
B-7 OxiPRO™テクノロジー—革新的デポジットコントロールによる抄紙マシン操業効率の最大化—
片山ナルコ(株) 前嶋 昭宏 17:40~18:00

C会場 (名古屋国際会議場 2号館 2階 会議室 222+223)

抄紙セッション①

- C-1 ギャップフォーマー改造後の評価
ジョンソンフォイル社/株小林製作所 ジェイ シャンズ 15:20~15:40
C-2 省エネルギー・省資源を実現するGL&V/川之江造機の最新技術
川之江造機(株) 矢野 順一 15:40~16:00
C-3 高速/高効率ロッドメタリングサイズプレスの設計
ペーパーシン社/株小林製作所 フィル スミス 16:00~16:20
C-4 N1M/C オプティサイザ操業経験 日本大昭和板紙(株) 吉永工場 畔高 潤 16:20~16:40

20分休憩 (16:40~17:00)

抄紙セッション②

- C-5 シングルシュープレス用フェルト—内部構造の重要性— (株)マツボー 高橋 智昭 17:00~17:20
C-6 改良型ミニシュープレス—Metso と MHI 技術の融合—
メッツォペーパージャパン(株) 本間 一朗 17:20~17:40
C-7 ミニシュープレスの操業経験 三菱製紙(株) 八戸工場 有吉 秀文 17:40~18:00

D会場 (名古屋国際会議場 2号館 3階 会議室 234)

計装セッション①

- D-1 頭脳を持った新型 pH 電極 メトラー・トレド(株) 渡辺 泰生 15:20~15:40
D-2 資格・管理区域が不要なガンマ線レベル計—連釜・晒タワーのレベル計測に—
ナノグレイ(株) 宮下 拓 15:40~16:00
D-3 最新のファイバーサイズ分析計とその応用
メッツォオートメーション(株) マルコ カウピネン 16:00~16:20
D-4 新型濃度計ツイントルクの開発とその性能 スペクトリス(株) 石津 義男 16:20~16:40

20分休憩 (16:40~17:00)

塗工セッション

- D-5 上質塗工紙のコストセービングのコンセプト
—シングルブレード vs ダブルコート MSP-BLADE—
オミヤ インターナショナル AG/白石カルシウム(株) ピーター ダルビク 17:00~17:20
D-6 ハイパーシェイプエンジニアードカオリンによるバリア機能
(株)イメリス ミネラルズ・ジャパン 浅野 達也 17:20~17:40
D-7 白板紙のフレキシ印刷に影響を与えるパラメーター
オミヤ インターナショナル AG/白石カルシウム(株) ピーター ブリ 17:40~18:00

第2日 10月9日(木)

・講演会、展示会共9:00から開催します。

A会場 (名古屋国際会議場 1号館 2階 センチュリーホール)

抄紙セッション③

- A-8・9 N10 マシンの操業経験 大王製紙(株) 三島工場 日 置 亨 9:00~9:40
A-10・11 N6 マシンの操業経験 日本製紙(株) 石巻工場 浅野 裕 則 9:40~10:20

20分休憩 (10:20~10:40)

抄紙セッション④

- A-12・13 N9 マシンの操業経験 北越製紙(株) 10:40~11:20
A-14・15 N1 マシンの操業経験 王子製紙(株) 11:20~12:00

60分休憩・昼食 (12:00~13:00)

・特別講演 A会場

S-2 「ものづくりの原点—からくり人形—」
豊田工業高等専門学校 校長 末松 良一／尾陽木偶師 九代目 玉屋庄兵衛 13:00～14:30
20分休憩 (14:30～14:50)

・一般講演

抄紙セッション⑤

A-16 DuoShake—既存設備の改善 (株)IHI フォイトペーパーテクノロジー 山田 哲也 14:50～15:10
A-17 フォームマスターの操業経験 王子製紙(株) 春日井工場 木戸 信幸 15:10～15:30
A-18 ドライヤーキャンバス、プレスフェルト、ワイヤーファブリックの最新洗浄装置
相川鉄工(株) 岩谷 陽一郎 15:30～15:50

10分休憩 (15:50～16:00)

抄紙セッション⑥

A-19 フェルト洗浄クリーナーの操業経験 王子板紙(株) 江戸川工場 前田 明 16:00～16:20
A-20 板紙用プレスセクションの改善提案—再評価を受ける GSP 理論およびシュープレスの適用—
(株)小林製作所 富永 光則 16:20～16:40
A-21 AOKI クリーナによるキャンバス汚れ対策—問題の実践的解決—
(株)青木機械 青木 寿夫 16:40～17:00
A-22 フェルト洗浄剤「メンテクリーン」の開発 (株)メンテック 芹澤 将幸 17:00～17:20

—A 会場講演終了・17:30 より工場見学の説明が行われます。—

B 会場 (名古屋国際会議場 2号館 2階 会議室 224)

ウエットエンド科学セッション②

B- 8 高速抄紙機対応歩留り・濾水システム「Compozil Fx」
エカケミカルス(株) デイビッド ロベル 9:00～9:20
B- 9 中性用紙力増強剤の効果発現に関する一考察 ハリマ化成(株) 田中 和輝 9:20～9:40
B-10 内添型デポジットコントロール剤による板紙のしみ出し欠点对策
ニチユソリューション(株) 三好 有香 9:40～10:00
B-11 環境負荷低減のためのウエットエンドコントロール技術
ソマール(株) 但木 孝一 10:00～10:20

20分休憩 (10:20～10:40)

試験・分析セッション

B-12 光学式平滑度計“OpTiSurf” 野村商事(株) 川端 祥行 10:40～11:00
B-13 紙の内部散乱光特性の評価 三菱製紙(株) 総合研究所 滝代 政幸 11:00～11:20
B-14 段ボール原紙のショートスパン圧縮強さ試験第一報
—ライナーにおける SCT と RCT の特性についての考察—
全国農業協同組合連合会／ローレンツェン&ベットレ(株) 打田 宏 11:20～11:40
B-15 RPF 中の塩素分測定方法の紹介 王子製紙(株) 米子工場 片山 康一 11:40～12:00

60分休憩・昼食 (12:00～13:00)

・特別講演 A会場

S-2 「ものづくりの原点—からくり人形—」
豊田工業高等専門学校 校長 末松 良一／尾陽木偶師 九代目 玉屋庄兵衛 13:00～14:30
20分休憩 (14:30～14:50)

・一般講演

パルプセッション③

B-16 パルプハンドリング設備の操業経験 紀州製紙(株) 大阪工場 有木 裕二 14:50～15:10
B-17 過硫酸漂白について 王子製紙(株) 製紙技術研究所 友田 生織 15:10～15:30
B-18 スクリーンの省エネルギーと繊維回収効率の改善—MAX (0, 1, 2) 及び MaxSaver & GHC-Rotor—
相川鉄工(株) 藤田 和巳 15:30～15:50

10分休憩 (15:50~16:00)

パルプセッション④

- B-19 アンドリッツ Wash Press AWP—既設設備のグレードアップ・効率改善—
アンドリッツ(株) 萩原 幹児 16:00~16:20
- B-20 新型チップピンの操業経験 中越パルプ工業(株) 高岡工場能町 佐川 幸治 16:20~16:40
- B-21 インテンサパルパ導入による原質システムの省エネルギー
(株)IHI フォイトペーパーテクノロジー 村上 雄史 16:40~17:00

—B会場講演終了・17:30よりA会場で工場見学の説明が行われます。—

C会場 (名古屋国際会議場 2号館 2階 会議室 222+223)

環境・エネルギーセッション②

- C-8 紙パルプ工場向け排水処理技術 住友重機械エンバイロメント(株) 中野 淳 9:00~9:20
- C-9 東南アジアにおけるパルプ用早成樹種の生産性向上への取り組み
王子製紙(株) 森林資源研究所 助野 真一 9:20~9:40
- C-10 環境目標実現への省CO₂ソリューション (株)山武 鈴木 康央 9:40~10:00
- C-11 環境汚染物質の「見える化」による経営リスクの低減について
—環境汚染監視システム「e-FEINS」の紹介—
富士通エフ・アイ・ピー(株) 槇田健三郎 10:00~10:20

20分休憩 (10:20~10:40)

環境・エネルギーセッション③

- C-12 排水処理用無機凝集剤の低減薬剤ゼータエース®と適用技術
栗田工業(株) 竹林 哲 10:40~11:00
- C-13 苛性化軽カルの填料・顔料への利用—環境負荷低減効果と今後のさらなる可能性—
日本製紙(株) 技術研究所 金野 晴男 11:00~11:20
- C-14 地域環境に貢献する紙作り 中越パルプ工業(株) 川内工場 川田 正人 11:20~11:40
- C-15 ECF漂白による排水の環境負荷の削減と今後の展望
(株)日本紙パルプ研究所 高木 均 11:40~12:00

60分休憩・昼食 (12:00~13:00)

・特別講演 A会場

- S-2 「ものづくりの原点—からくり人形—」
豊田工業高等専門学校 校長 末松 良一／尾陽木偶師 九代目 玉屋庄兵衛 13:00~14:30

20分休憩 (14:30~14:50)

・一般講演

エンジニアリングセッション①

- C-16 軸受のコーティング技術について シェフラー・ジャパン(株) 大崎 邦男 14:50~15:10
- C-17 製紙工場における水資源の効率的な管理と節約 “Safeunit”
日本ジョン・クレーン(株) 馬場 亮介 15:10~15:30
- C-18 省エネ・高効率を実現した—軸ねじポンプについて— 兵神装備(株) 河村 武 15:30~15:50

10分休憩 (15:50~16:00)

エンジニアリングセッション②

- C-19 パルプ用無注水カートリッジシール イーグル工業(株) 高橋 秀和 16:00~16:20
- C-20 ガラスライニングタンクの有意性と経済性 伊藤忠産機(株) 佐々木邦康 16:20~16:40
- C-21 一般産業界における音に関して Part IV 日本エスケイエフ(株) 山崎 安彦 16:40~17:00

—C会場講演終了・17:30よりA会場で工場見学の説明が行われます。—

D会場 (名古屋国際会議場 2号館 3階 会議室 234)

仕上セッション

- D-8 製紙関連事業所の防虫管理における実効・効率の追求
—工場の体型・体質に合わせたオーダーメイドの対策構築—
アース環境サービス(株) 市原 睦規 9:00~9:20

- D-9 Dienes 社開発による不織布等カッティング技術の紹介
 ディーネス社/マックスリー・エンタプライズ(株) アンドレアス デッカー 9:20~9:40
- D-10 光コントロールによる省エネと防虫対策
 イカリ消毒(株) 亀澤 一公 9:40~10:00
- D-11 長寿命スリッターの開発
 (株)野村鍍金 北川 晃幸 10:00~10:20

20分休憩 (10:20~10:40)

計装セッション②

- D-12 オンライン繊維配向制御の開発—世界で初めて実用化された次世代の制御—
 横河電機(株) 佐々木尚史 10:40~11:00
- D-13 オンライン繊維配向制御の開発—PPC用紙における品質の向上—
 日本製紙(株) 八代工場 弥富 秀徳 11:00~11:20
- D-14 最新鋭のQCS「PaperIQ Select」
 メッツォオートメーション(株) 渡辺 憲幸 11:20~11:40
- D-15 マシン/コーターの欠陥データの統合
 コグネックス(株) 鈴木 聡 11:40~12:00

60分休憩・昼食 (12:00~13:00)

・特別講演 A会場

- S-2 「ものづくりの原点—からくり人形—」
 豊田工業高等専門学校 校長 末松 良一/尾陽木偶師 九代目 玉屋庄兵衛 13:00~14:30

20分休憩 (14:30~14:50)

・一般講演

計装セッション③

- D-16 Pulmac 社製ゼロスパン紙の繊維強度測定システム
 東光計器(株) 細貝 一幸 14:50~15:10
- D-17 Brain Wave® & ACE®—モデル予測制御による省エネルギー、省薬品及び品質改善—
 アンドリッツ(株) 水木 準二 15:10~15:30
- D-18 革新的な調湿システムによる品質と生産性の向上
 (株)IHI フォイトペーパーテクノロジー 内河 英臣 15:30~15:50

10分休憩 (15:50~16:00)

抄紙セッション⑦

- D-19 「フィルトマット」—二次白水ろ過技術の最適化事例—
 アルテック(株) 五味 和仁 16:00~16:20
- D-20 スピンクリンろ過装置を用いた抄紙白水廃熱回収による省エネ効果
 日本ポール(株) 伊澤 一康 16:20~16:40
- D-21 E+L (エアハルトライマー社) オートマチック・カンバステンションストレッチャーによる
 省エネルギー効果について(株)KKG エンジニアリング 松下 淳 16:40~17:00

—D会場講演終了・17:30よりA会場で工場見学の説明が行われます。—

—講演会終了後 (A会場にて) — 17:30~18:00

- ・見学工場よりのご挨拶・見学工場概要説明
 王子製紙(株) 執行役員 春日井工場長 木塚 浩
 工場長代理 徳留 利弘
- ・挨拶
 総合企画専門委員会 委員長 丸谷 修平
- ・閉会の辞
 紙パルプ技術協会 専務理事 豊福 邦隆

懇親会

場所：ウェスティンナゴヤキャッスル 2階 「天守の間」
 〒451-8551 名古屋市西区桶の口町3番19号 TEL: 052-521-2121

時間：19:00~21:00
 (懇親会のみのご参加もできます。)

第3日目 10月10日(金)

(1) 工場見学

- ①見学工場 王子製紙(株) 春日井工場
- ②集合場所 名古屋国際会議場 バス駐車場
- ③集合時間 集合時間はバスコースにより異なりますので間違えないようお願いします。
(次項バスコース詳細をご参照下さい。)
- ④申込
- ・見学希望者は、5つのコースからバスを選択し、年次大会参加申込書に記入して下さい。
 - ・また併せて、JTB宛<交通・宿泊>申込書にてJTBにも申し込んで下さい。尚、JTBの「バスの運行について」もご参照下さい。
 - ・Aコース(直帰)以外は有料となりますので、料金をJTB宛お支払下さい。
- ⑤ご注意
- ・工場見学のみのご参加は出来ません。
 - ・見学工場内での写真撮影はご遠慮下さい。
 - ・パンプス・サンダル履きでの参加はご遠慮下さい。
 - ・工場見学後バスの中でお弁当をお渡しします。

(2) バスコース詳細

コース名	道順	集合時間	出発時間	見学	交通機関 接続	備考
Aコース	工場見学- JR名古屋駅	9:00~	9:10~	王子製紙(株) 春日井工場	JR名古屋駅	
Bコース	工場見学- モリコロパーク - トヨタ博物館- JR名古屋駅	8:45~	8:55~			¥2,000 120名先着順 (最少催行人員 10名)
Cコース	工場見学- 産業技術記念館- ノリタケの森 - JR名古屋駅	8:30~	8:40~			¥2,000 120名先着順 (最少催行人員 10名)
Dコース	工場見学 - 明治村- 犬山城 - JR名古屋駅	8:20	8:30			¥3,000 40名先着順 (最少催行人員 20名)
Eコース	工場見学 - 徳川美術館 - 名古屋城 - JR名古屋駅	8:25	8:35			¥3,000 40名先着順 (最少催行人員 20名)

注1) 複数台のバスを運行する予定のA~Cコースは、先発のバス時刻を掲載しており、バスは5分おきに出発します。

注2) 会期中は会場の一角に『JTB受付デスク』を設けますので、そちらでの最新情報もご確認下さい。)

展 示 会

- 紙パルプ関連機器および原材料等の展示会を開催しますので、是非ともご見学下さい。見学無料です。
また、展示会場奥には飲料の無料サービスコーナーを設けておりますので、休憩時間等にご利用下さい。

1.開催日時 : 10月8日(水) 9:00~18:00 10月9日(木) 9:00~16:00

2.会 場 : 名古屋国際会議場 1号館 1階 イベントホール

3.出展会社 : 87 団体 (50 音順)

アース環境サービス(株)	(株)IHI フォイト [®] -パ [®] -テクノジ [®] -	相川鉄工(株)
(株)青木機械	旭有機材工業(株)	荒川化学工業(株)
アルテック(株)	アンドリッツ(株)	イーグル工業(株)
イカリ消毒(株)	伊藤忠産機(株)	(株)イメリス ミネラルズ・ジャパン
(株)イリス	(株)イワキ	エカケミカルス(株)
オムロン(株)	片山ナルコ(株)	川崎化成工業(株)
川之江造機(株)	(株)北川鉄工所	(株)キッツ
協和工機(株)	倉敷ボーリング機工(株)	クラリアントジャパン(株)
栗田工業(株)	(株)K G K エンジニアリング	コグネックス(株)
(株)小林製作所	(株)サーボアーム	シェフラー・ジャパン(株)
白石カルシウム(株)	J F E 環境ソリューションズ(株)	スペクトリス(株)
住友重機械エンバイロメント(株)	星光 P M C (株)	製紙産業技術遺産保存・発信
ソマール(株)	(株)大善	大明工機(株)
ディー・エヌ・ジャパン/マックスリー・インタプライズ(株)	(株)テックタイムス	東永産業(株)
(株)東興化学研究所	東光計器(株)	東洋インキ製造(株)
トーカロ(株)	トクデン(株)	巴工業(株)
ナノグレイ(株)	ニチュソリューション(株)	日華化学(株)
日本アイリッヒ(株)	日本エイアンドエル(株)	日本エスケイエフ(株)
日本紙通商(株)	日本シibelヘグナー(株)	(株)日本ジョイント
日本ジョン・クレーン(株)	日本ゼオン(株)	日本電色工業(株)
(株)日本バイオマス研究所	日本ポール(株)	日本錬水(株)
野村商事(株)	(株)野村鍍金	ハイモ(株)
ハネウェルジャパン(株)	ハリマ化成(株)	(株)日阪製作所
(株)ヒューテック	BASF ジャパン(株)	(株)ファイマテック
富士通エフ・アイ・ピー(株)	兵神装備(株)	ホスト スプレコ [®] -アンド [®] ア-ス [®] ロク [®] ツ(株)
ポリテックジャパン(株)	(株)マツポー	(株)丸石製作所
三井電気精機(株)	(株)村上色彩技術研究所	メッツォオートメーション(株)
メッツォペーパージャパン(株)	メトラ [®] ・トレド(株)	(株)メンテック
(株)山武	横河電機(株)	ローレンツェンアンドベットレー(株)

年次大会参加受付について

年次大会参加申込書と申込方法（紙パルプ技術協会行き）

- ・ 年次大会参加申込書の送付先は紙パルプ技術協会（FAX:03-3248-4843）へお願いいたします。
- ・ 本会告、別紙の「紙パルプ技術協会行き / 申込書」にご記入の上、お申込み下さい。
- ・ **オンライン申込用とFAX用（プリントして下さい）の申込書を用意致しました。**
- ・ 同一事業所からの多数の参加申込は「一括参加申込書（FAX・郵送用）」をご利用下さい（一括申込のオンライン対応はしていません）一括参加申込書は**B4判に拡大コピー**してご記入下さい。
- ・ **郵送**...現金書留にて参加費と申込書をお送り下さい。
- ・ **直接持参**...弊協会（東京 / 銀座3丁目）までご持参いただくことも可能です。

交通・宿泊関係申込と申込方法（JTB 行き）

- ・ JTBへの宿泊予約及び、工場見学参加者は見学後のバスコースを「JTB宛 < 交通・宿泊 > 申込書」にご記入の上JTBに申し込んで下さい。バスコースはA～Eの5種類あり、詳細は本会告『参加者募集』の7ページに記載しております。

= JTB への申込方法 =

同申込書にご記入後、FAXにて(株)JTB 首都圏日本橋支店まで送信 **03-3273-2460**

弊協会ホームページより同申込書 (Word 形式) をダウンロードしてPC上にてご記入後、同申込書を添付してJTB 首都圏日本橋支店へメール送信 **kamipa@jtb.jp**

受付期間

7月22日(火)～8月29日(金)

最終日までに到着したお申込書にて、受付を終了致します。8月29日までに弊協会に到着するようにお申込下さい。

参加費のお支払いについて

参加費の納入期限は9月26日(金)です。期限を守るようお願い致します。

参加申込書にも、お支払い予定月日の記入欄があります。必ずご記入をお願い申し上げます。

資料発送について

お申しいただいた参加者の方には後日、**参加券、要旨集引換券、参加者名簿、案内書**などをお送り致します。発送時期は9月24日(水)前後を予定しております。

キャンセルについて

参加申込後の取り消しは**応じられません**。代理の方が参加されることをお勧め致します。

参加者変更の時はすみやかに、ご連絡お願い致します。参加券(名札)や名簿の変更を致しますので、間際ですと、対応出来ません。よろしくようお願い申し上げます。

参加者名簿作成後に参加者変更の場合は年次大会当日、会場の受付にて名義変更を行います。